

はなのえん

# 花宴

筆（あやめ入居者：片山 美弥子様）

健やかに穏やかに  
過ごしてもらるように

特別養護老人ホーム山科積慶園  
看護主任 小島 美代子

寒さがひとしお身にしみるところとなりました。今年で山科積慶園が開所6年を迎える事ができましたのも皆様の支えがあつての事だと日々感謝しております。

当園の開所と我が家の長男は同い年であり、園が6年目を迎えるイコール長男も6歳となりこの春から小学1年生になります。子どもの成長と比べて考えると、月日が経つのがとても早く感じます。

今までの事を振り返ると、この6年間、たくさんの方をお迎えし、お見送りさせていただきましたが、「この時こうしていればよかったのでは...」と思う事もあれば、「このような対応ができて良かった」と感じた事を思い出します。

このような経験をさせていただいた事を踏まえ、利用者様、家族様の思いにしっかり耳を傾け、各部署のスタッフと情報交換し、医師と相談しながら日々看護にあたらせて頂くよう常日頃心がけています。

医療面でご不安や心配事などありましたら、いつでもご相談ください。

利用者様おひとりおひとりが、健やかに穏やかに過ごしてもらえよう、健康管理を行い、必要な医療的・介護的ケアは何なのかを考慮し日々の生活を支え、受診時、緊急時の対応などに携わっていきますので、今後とも、ご愛顧ご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

発行責任者

社会福祉法人積慶園

特別養護老人ホーム山科積慶園

施設長 古村 正哉

京都市山科区北花山大林町34番地

電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第16号 発行日平成26年12月1日（冬号）

日々の時間を大切に  
時々を楽しむ

特別養護老人ホーム山科積慶園  
事務主任 湯川 和美

「毎日暑いですね」と挨拶のように言っていたのが嘘のように、すっかり寒くなって季節は冬になっています。年々時間が過ぎるのが早くなっているような感じがします。

山科積慶園は開所して、12月24日で6年が経ち、7年目を迎えます。今年は西側斜面に新たに花壇を整備しました。季節を通してお部屋からたくさんの草花が眺められるように植てあります。まだまだ花は小さく目立ちませんが、これから1年2年と経つうちに成長して、斜面いっぱい咲いてくれることでしょうか。その時が楽しみです。

また、今年は100歳を迎えられた方ご入居者様が、5名おられました。現在の山科積慶園での平均年齢は88.3歳（男性86.6歳 女性89.0歳）です。政府の統計をみますと、男性の最高齢は

111歳（ギネス記録）女性は116歳だそうです。高齢者人口の占める割合は過去最高となっていて、8人にひとりが75歳以上とのことです。平成47年には5人にひとりが75歳以上になると見込まれているようです。

これからくる私たちの高齢者化社会を楽しく過ごす為に、日々の時間を大切にして、その時々を楽しみながら満喫していきたいです。そして健康年齢が平均年齢に近づくようになった高齢化社会に仲間入りしたいです。



# デイサービスセンター

## ぬくもり

### 5ヶ月の行事

#### 8月《夏祭り》

今年もデイサービスのご利用者様がご家族と共に参加して下さいました。

皆さん利用日が違うので夏祭りの日だけ年に一度だけ会われる方も何人かいらっしゃいます。

「久しぶり！元気やった？」と再会に笑顔がいっぱいでした。



#### 9月《敬老会》

今年も沢山のゲストの方々のお来演がありました。

沖縄の三味線の躍動的な音色に最後はみんなでエイサーを踊り乗りのりで盛り上りました。

火曜日は尺八の澄んだ音色に聞き入ってとてもほっとする時間でした。女性会の皆さんの琴演奏もすっかり恒例になり、みんなで歌える唱歌や童謡の演奏に皆さん自然に声が出ていました。

日舞の総踊りは華やかではなくなりしていました。アンコールは飛び入り参加もある炭坑節でした。

ラストを飾ったのはこちらも恒例になったラポースーパートリオの演奏でした。プロの演奏に皆さんうっとりとして聞き入っておられ、涙される方もありました。



#### 10月《秋の外だしクレーション》

9月末から10月初めにかけて北白川のスーパーにお買い物に出かけました。小さめのお店ですが、服、下着から食品まで揃っているの、お買い物を楽しむ事が出来ました。おやつも自分で好きな物を買って楽しく召し上がりました。



#### 11月《秋の運動会》

紅白に分かれて今年も力いっぱい競いました。お玉リレーでは慎重に真剣な表情で緊張しながらボールを送っておられました。パン食い競争ならぬ、お菓子挟み競争ではトンゴを手狙ったお菓子にまっしぐらにいつもより早い足取りで駆けて行かれました。最後は玉入れでしたが、毎年、やっぱり白熱します。でも、最後はみんなで仲良く記念写真に納まりました。



#### 編集後記 \* \* \* \* \*

今年もあとわずか…。この一年、ご家族の皆様には良い年でありましたか？

入居者の皆様には良い年であった！と思っていたら、職員一同は大変嬉しいのですが…残すところ、クリスマス会（ケーキ作り）開設記念（まぐろ寿司食べ放題）餅つきなど、楽しい行事が沢山残っています。来年も良い年であります様に…。（大浦）

## 《お化粧品と小さな音楽隊》

今回は2階のユニットで開催されたボランティアさんによるお化粧品と小さな音楽会。

ちょうど100歳を迎えられた利用者様にちなみ、100年前に作られた歌や当時の出来事を交え、懐かしい曲を次々と歌っていただきました。

普段物静かな方も曲にあわせてリズムをとったり手拍子したり自然と歌を口ずさんでいます。

同時にひとつの居室では、机に色とりどりの化粧品が並べられ、即席サロンの出来上がり。

最初は遠慮がちだった方も、鏡の前に座りお化粧品が出来上がると「わあ、きれい！」と、とびきりの笑顔が輝き、いつものリビングがいつもと違う楽しい空間になりました。(卯田)



## 《秋のお茶会》

裏千家の小杉先生に來園していただき、お茶会を実施しました。

先生持参の季節感あるお茶花と美しい立礼をご持参いただき、素敵なお茶席が出来上がりました。

お琴の音色を聞きながら、皆さん少し背筋を伸ばしてお手前を見られていました。今回のお茶菓子は紅葉の焼き印を入れた上用饅頭。少し上品に、かつ美味しそうに食べられていました。(野崎)

## 医務室だよ！～

### 第16回「歯科保健医療サービス提供困難者普及

### 啓発事業」への参加



本年度より、京都市が行う「歯科保健医療サービス提供困難者普及啓発事業」に協力することとなりました。まだスタートしたばかりの事業で、今はデータ収集等が主ですが、入居者様の口の中の確認や、職員も簡単なアンケートにより、口腔ケアの疑問点や問題点等を挙げていきます。

当園では、開所当初より、歯科往診や歯科衛生士さんによる口腔ケアの実施を行っていますが、この事業に参加することで、保健センターの衛生士さんも加わりよりケアの質の向上を図っていいのではないかと期待しています。

口腔ケアが出来れば、肺炎や誤嚥のリスクを減らすことができます。食事、排泄、入浴と同じくらい口腔ケアは必要なのです。いつまでも元気で、美味しく食事を摂る事ができればうれしいですよ。

また、技術指導研修も計画の中に盛り込まれていますので口腔ケアの基礎となるブラッシングやガーゼの活用方法等も口腔内の専門職から詳しく教えて頂いたり、歯科医療から見る嚥下についてなど知識を高める機会にもなるので、利用者様のさらなる健康を維持できるようにしていきます！

(小島)

## 8月『夏まつり』

8月30日、夏祭りを開催致いたしました。

今年は、屋台のメニューや場所を変えてみましたが、いかがでしたか？また、ゲームもより凝った物になっていたのですが、楽しんでいただけましたか？沢山の笑い声と笑顔が私たちの力になりました。

有難うございました。来年以降も、より素晴らしいイベントが開催できるよう、職員一同がんばります。

(実行委員長 山本)



## 9月『敬老会』

9月20日敬老会を開催致しました。今年は懐メロボランティアの方々に来てくださり、懐かしい歌と共に会を盛り上げてくださいました。皆さん歌に合わせて手拍子をされたり、口ずさまれたりと元気な姿を見せてくださいました。今年は喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿、上寿、計19名をお祝いする事ができ、喜ばしい会になりました。

(廣瀬・稲垣)



## 10月『パン食い競争』

10月25日、職員が各ユニットを周り、全利用者様を対象とした運動会『パン食い競争』を開催しました。

車椅子に乗っておられる方が「私、走れるかしら」と微笑んでおられたり、「昔やったわ」と若き頃を思い出して手を使わず口だけでパンをくわえられる方が多く、期待以上の盛り上がりでした。(高橋)



## 11月『買物レクリエーション』

11月18日、ユニットから各1～2名参加で草津イオンへ買い物に行きました。スタッフとマンツーマン対応で、行きたい売り場に行けます。昼食はそれぞれ食べたいものを食べて大満足。

欲しかった服やパジャマなど手にとり、選んで購入されました。帰りの車窓から雨上がりの虹をみんなで見ました。ゆっくり買い物を楽しまれました。(大屋)

